

## 【事業実績】

### 公益目的事業1 農村資源に関する相談、情報提供を行う事業

- 農業に関して、ワンストップで相談対応できる総合窓口の設置
  - 相談窓口 839件
    - 農業者 326件
    - 農業を始めようとする者 513件
- 新規就農者など農業人材育成の取組・支援について情報発信の強化（ホームページ、求人サイト、オープンキャンパスなど）
- 農地、住居、移住者など就農関連情報の収集や市町など関係機関との共有
- 首都圏、関西圏での新農業人フェア、移住セミナー、「いしかわ農業キックオフ講座」等対面及びオンラインでの情報提供や就農相談の実施
- ハローワークでの就農相談会、農林漁業就業合同面談会等の機会を通じた求人・求職者のマッチング
  - 就農相談会 21回
    - 県内（県・機構主催1回、ハローワーク主催4回） 計5回
    - 県外（東京11回、大阪5回） 計16回

### 公益目的事業2 農業に関する幅広い人材を育成・確保するための事業

- (1) いしかわ耕稼塾による就農希望者から農業者や農業のサポーターまでの幅広い農業人材の育成

#### 〔新規就農〕

- 予科、本科、専科など就農希望者のニーズに応じた人材の育成
  - 専科 〈週5日実技、1年〉 2人
  - 本科 〈週4日実技・1日講義、1年〉 6人
  - 予科 〈週1日実技・講義、1年〉 20人
  - 実践科 〈週1日講義・実習、1年〉 12人 計40人

#### 〔農業者〕

- 農業法人など担い手の経営者や次代のリーダー育成など農業者向けの研修実施
  - ・経営革新スキルアップコース 〈講義・演習、15回〉 4人
  - ・経営強化マネジメントコース 〈講義・演習、11回〉 4人
- 新規学卒者の採用体制や受入環境の強化、外国人材の活用について学ぶ研修の実施
  - ・新規学卒者の採用、採用後の人材育成セミナー（1回） 22人
  - ・外国人材の活用に関する基礎セミナー（2回） 延べ 99人

- ・農業の6次産業化や女性農業者の経営発展に向けた、商品づくりや販売・商談スキル向上等の研修実施
  - ・6次産業化研修〈講義・視察等 12回〉 延べ 243人
  - ・女性農業者活躍セミナー〈講義、実習等5回〉 延べ 45人
- ・コマツやトヨタ等と連携したスマート農業技術の習得に向けた研修の実施
  - ・農業ブルドーザ実践研修〈講義・実習〉
    - 基礎研修受講者 13人
    - 現地研修受講者（基礎研修を受講した農業法人等） 6人（4法人）
  - ・ドローン研修〈講義・演習〉 13人
  - ・農業カイゼン塾〈講義・実習〉 延べ 14人
  - ・施設園芸高度化実践研修〈講義・実習〉 9人

#### [農業の応援団]

- ・一般県民の農業への理解を深めるための農作業体験（農業学ぼうコース）やセミナー等の実施
  - ・農業学ぼうコース 〈2コース各3回〉 102人
  - ・学びの杜でアグリライフ・スタート 〈講義・実験5回〉 73人
  - ・オープンセミナー 〈講義 4回〉 延べ 171人

(2) コーディネーターによる就農希望者と就農地のきめ細かなマッチングの実施  
 → コーディネーターの設置 本部1人（総括）、地区7人

(3) 都市住民のU I ターンによる就農、定住を支援する農業インターンシップの実施  
 → 14人 [ 7月～3月 : 1～10日間 ]

(4) 学生や会社員等が、休日等を利用し参加できる「農業法人見学会」「農業体験短期研修」の実施  
 → 17人 [ 農業法人見学会 12人（加賀コース8人、能登コース4人）  
                  農業体験短期研修 5人 ]

(5) 国の農業次世代人材投資資金（準備型）の活用による新規就農前の準備期間（研修期間）の所得を確保するための給付金の支給  
 → 4人

#### (6) いしかわ農業参入支援ファンド

- ・中山間地域において、農業参入及び規模拡大により耕作放棄地の解消や未然防止等を図る参入企業・農業法人等に対し、ファンド運用益を活用した経営支援  
 → 通算採択件数 44件

### 公益目的事業3 農業経営の発展、安定化を支援する事業

#### (1) 認定農業者等の経営安定及び強化への支援

- ・ 認定農業者、集落営農組織の育成と経営発展に向けた経営相談・診断活動
- ・ 農業経営指導者の資質向上に向けた研修会の開催

→ [ 認定農業者 2,006 経営体  
農業法人 563 経営体  
集落営農組織 364 経営体 ] [ 法人設立・経営相談 延べ 127回  
経営講習会 延べ 5回 48人  
指導者研修会 延べ 5回 110人  
経営セミナー 延べ 2回 135人 ]

#### (2) コマツと連携した低コスト生産モデルの実証や農業者向けの実演PR

→ 農業用ブルドーザ等の建機を活用した均平化など農作業の効率化の実証・PR

#### (3) ドローンを活用した中山間地域等における低コスト水稻直播生産モデルの実証

→ 8法人で実証

#### (4) トヨタ生産方式（カイゼン）のノウハウを活用した農業生産工程の見える化と現場改善を通じた経営の効率化に取り組む農業法人への支援

→ 16農業法人を支援

#### (5) いしかわ農業振興協議会、農業法人協会、農業青年グループ連絡協議会、女性農業者グループ等の運営支援

### 公益目的事業4 農産物の生産、流通及び加工を支援する事業

#### (1) いしかわ百万石マルシェや地産地消マッチング商談会の開催、県食品協会やISCO等と連携した担い手の販路開拓支援活動の強化

→ [ いしかわ百万石マルシェ（10月24日） 出展18団体・個人、来場者140人  
食品王国いしかわ百万石マルシェ（9月27日） 出展100団体・個人、来場者356人  
地産地消マッチング商談会（2回） 農林漁業者：延べ26者、商工業者：延べ26者  
首都圏の需要者と生産地での意見交換会（2回） 参加者7者  
県内の需要者と生産地での意見交換会（3回） 参加者33者 ]

#### (2) 流通産業と連携した石川フェアの開催やツアー等を通じた「百万石の極み」など県産食材の魅力発信

→ 石川県食体験ツアーの開催 [ 11月13～14日 参加者6人 ]  
石川フェアの開催 [ 伊勢丹新宿本店 8月30日～9月5日 ]  
ECサイトISETAN DOORでの県産食材の販売・PR  
[ 12月21～28日、1月5～18日、1月11～18日 ]

## ソーシャルギフトサイト MOOD MARK のノウハウを活かした商品改良及び販売・PR

- (3) 県産農林水産物の海外販路開拓に向け、台湾等において、海外販路開拓アドバイザーの活用による百貨店でのフェア開催等を支援

→ ・台湾 ルビーロマンフェア 〈8月 24～27日〉  
石川フェア（農林水産物・食品・伝統工芸品） 〈1月 11～24日〉  
・シンガポール ルビーロマンフェア 〈8月 29日～9月 2日〉  
能登志賀ころ柿フェア 〈1月 31日～2月 26日〉  
・香港 ルビーロマンフェア 〈8月 16～29日〉

- (4) 6次産業化に取り組む農林漁業者に対する6次産業化プランナー等による一貫した支援

→ 相談件数 169件

- (5) 県立図書館を活用した県産食材の認知度向上及び地産地消の推進

→ いしかわビブリオマルシェの開催

県産食材マルシェ、親子料理教室、テーマ食材に関する展示等

〈7月 29～30日〉 テーマ：夏野菜、出店者：15者、親子料理教室：29組 57人

〈9月 2～3日〉 テーマ：梨、出店者：13者、料理教室：28組 60人

〈11月 11～12日〉 テーマ：さつまいも、出店者：15者、料理教室：24組 61人

## 公益目的事業5 環境への配慮や農村資源の保全・活用、担い手への農地集積を支援する事業

- (1) 農地中間管理事業

県の指定を受けた農地中間管理機構（農地バンク）として介在し、農地の集積・集約化と農業参入の促進、耕作放棄地の解消・発生防止等を図ることで、地域の中心的な担い手への農地集積を推進

→ 借受面積 249ha、貸付面積 312ha

- (2) 耕作放棄地の解消・未然防止に向けた関係者等との調整・マッチングや、いしかわ農業参入支援ファンドの活用推進

- (3) いしかわ里山振興ファンド

里山里海地域の活性化に向け、地域資源を活用した生業（なりわい）の創出をはじめ、生業の担い手の参入支援やスローツーリズムの推進、地域振興イベントを実施している「いしかわ里山づくり協議会」に対し、ファンド運用益を活用した経営支援を実施

→ 採択件数 41件